

ボクらのナツヤスミ



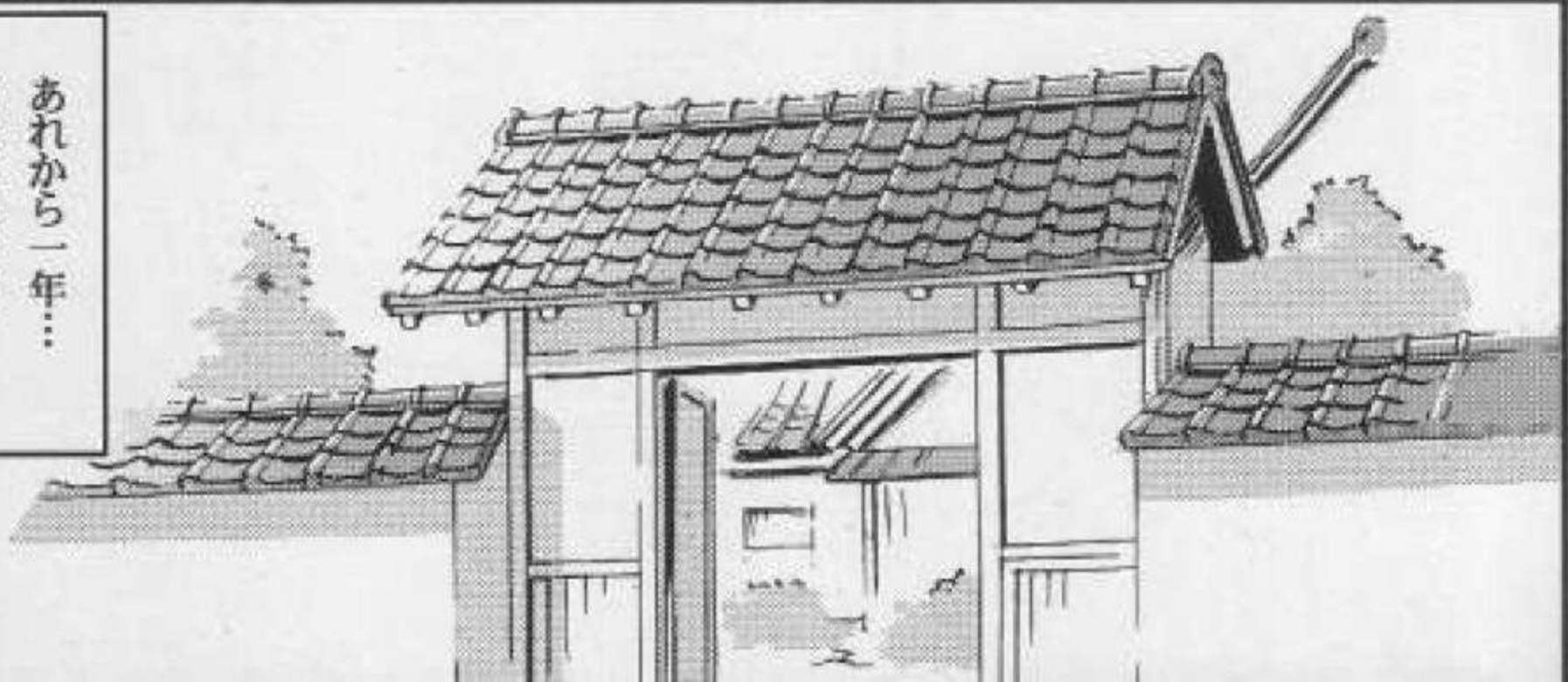
◆ For Adult only ◆

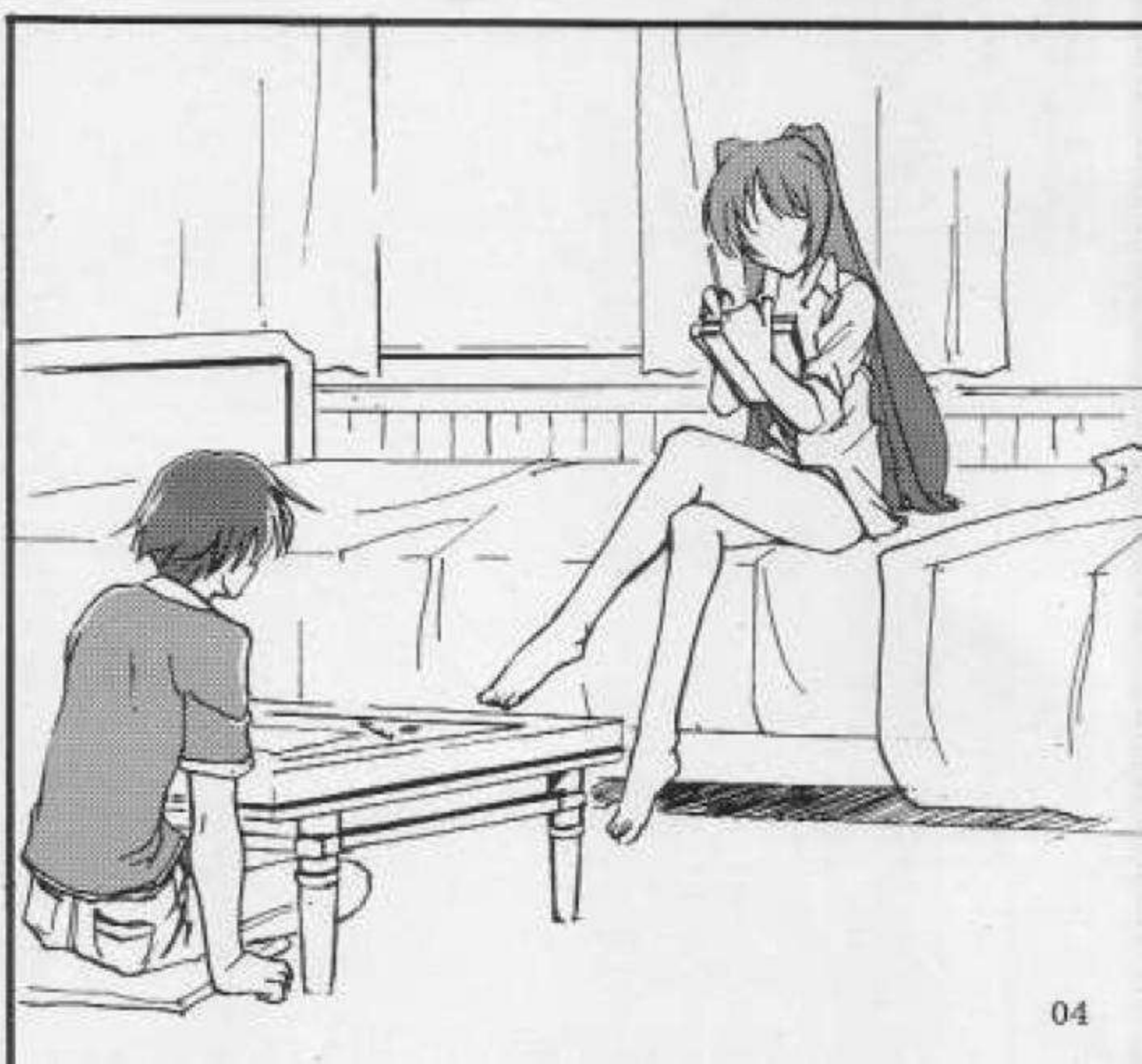
ボクラノナツヤスミ



浦瀬しおじ

あれから一年…
受験を控えた
最後の夏が来た





ママ〜
80はいいよ
〜の〜



68点!



ばんつ
見えてるよ...



タマ姉...

最近成績上がった
からって油断してない?
もう少し集中力...



まあ考え方は
悪くはないんだけど
ボカミス多くない?

それは
無いです



あー
もてかて私の
セクシーな問題で
集中できなかった
とか言っちゃった...

すみません!
調子乗ってました!!





たか坊も
……ん



休憩？

エー？
自分だけ

タカ坊は
間違い直しが
すんでから！

昨夜は
その問題作つてて
寝不足なの

ちゃんと
寝るかも

チェックするから
終わったら声
掛けなさいよ

はいはい

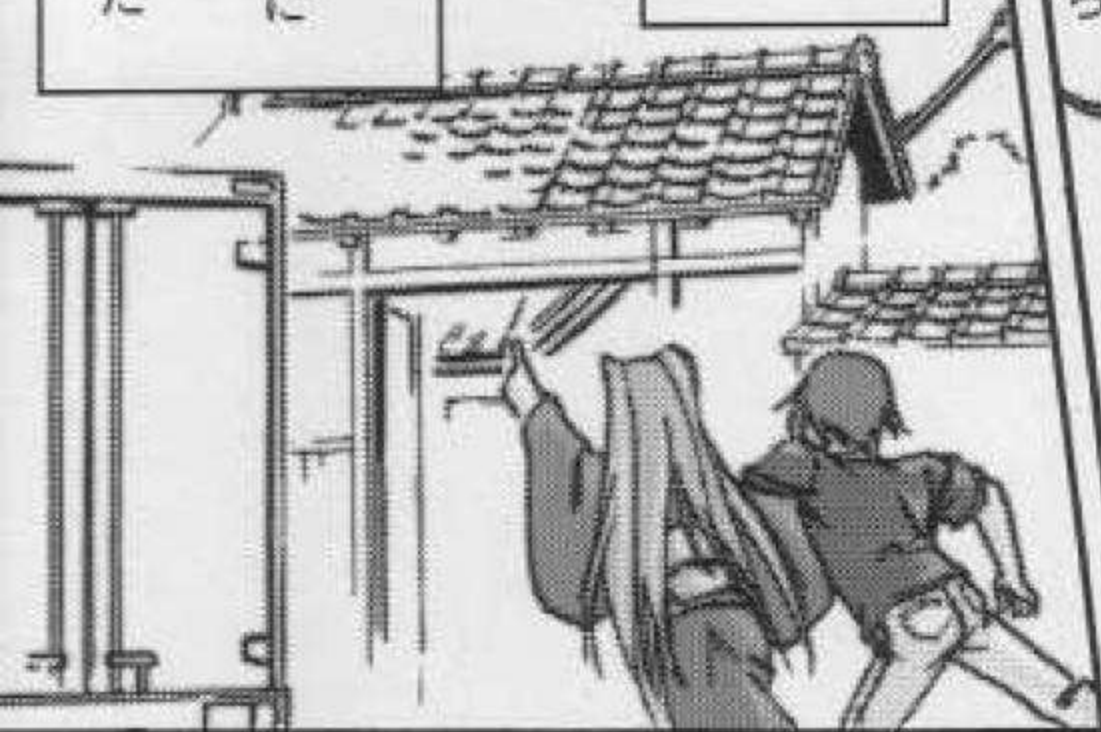
あれから一年……



その言葉のとおり
勉強から日常生活に
至るまで タマ姉に
徹底的に管理された

半ば強引に
向坂家に引越し
させられた俺は

大丈夫！
ちゃんと仕込むから



目指す九条院への
編入にあと一步の
ところまで迫った……

その甲斐あって
成績も急上昇



…その昔
だったんだが…

タマ姉
終わったよ〜

タマ姉は

タ…





ぽろぽろ

ぷんぷん!



あ...

ん...



ぽろぽろ
ぽろぽろ...



やばい
何だかノって
きましたよ...



ん



ゴゴゴゴ



ゲハッ!?

憤ッ!!



タマ姉入ってる!
入ってるって!!

言ったでしょう?
好きな娘が寝てたら
ちゃんと悪戯するのが
礼儀だって...

ギッギッギッ

「完全に寝てる」
のあたりから、



タマ、タマ姉に
ぶっかきおんな
付いて...??



『タカ坊
頑張れ！』って
言ったでしょ

えっ、あれって...!!



あ、
とっくらおの...の
やり直しが...



こつちが
優先!!

バサッ



これは
こつちも補習が
必要ね♪







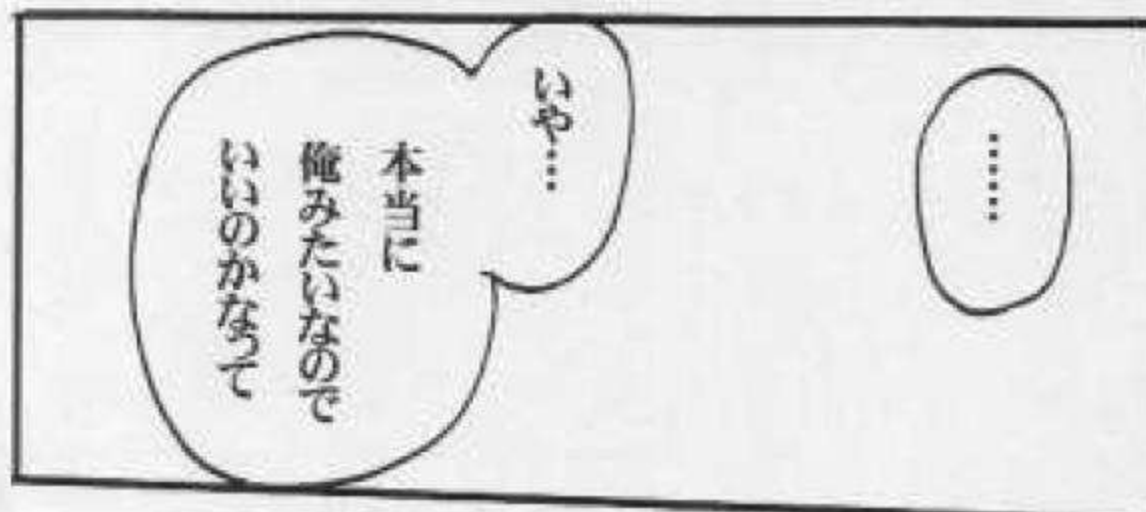
ひやひや
いやいや...

く、
啜えたまま
喋らないで！

う...
チヤウチヤウとしゃ
無へんわね...



まるで
私は魅力が無い
って言われてる
みたいでさ！



いや...
本当に
俺みたいなので
いいのかなって



.....
タカ坊...

それにあの三人組
じゃなけりや...

タマ姉と俺とじゃ
やっぱり家の格の差...
ってゆーかそういう
のがあるかなって...

タマ姉は一生懸命
やってくれてるのに
俺は全然ダメで...

やっぱり俺には
九条院なんてとても
無理なんじゃないか
とかさ...





この女の
ビンタ!!

がっ!?



でも
タカ坊が
悪いのよ

なっ...
何だよ
いきなり?



しかも
今のグ...

痛かった?
ごめんね♪
ちよつと本気に
なつちやつた

家の格が
どうとか...

封建時代の
人ですか
アンタは?



前にも
言ったでしょ?

私はタカ坊
がいいの
タカ坊じゃなきや
ダメなの

家とか
そういうのは
関係ないの!



だからこそ
九条院に入つて
欲しい！



でも私が
いんらあでいる
ことがいい

周りの人…
それにタカ坊自信が
気にするのも判る…

だから…



私は…
私の傍にいてくれる
タカ坊に…

そんな変な
コンプレックス
感じて欲しく
ないの

九条院に編入
できるほどの実力が
あれば家とかそんな
些細なこと…

そうすれば
誰も何も言え
なくなる！



二人で
がんばろ…



だから…
ね？



「さあー!!」

ああ、あれ 九条院の過去問だから

…さあめの
点じゃ受験
まじには…

正直 50点も
とれば御の字
かなって思ってた
んだけどね♪



ここ5、6年の
入試問題から特に
難しいヤツばっか
チョイスしたの



「ちゃんと仕込む」
って言ったでしょ

十分間に
合ってるわよ

だから…

今は
こっこの
補習…



あ…
乳首…硬く
なってる



あ…
そんな
言わな…う！



え…？
何で…もう
タマ姉…

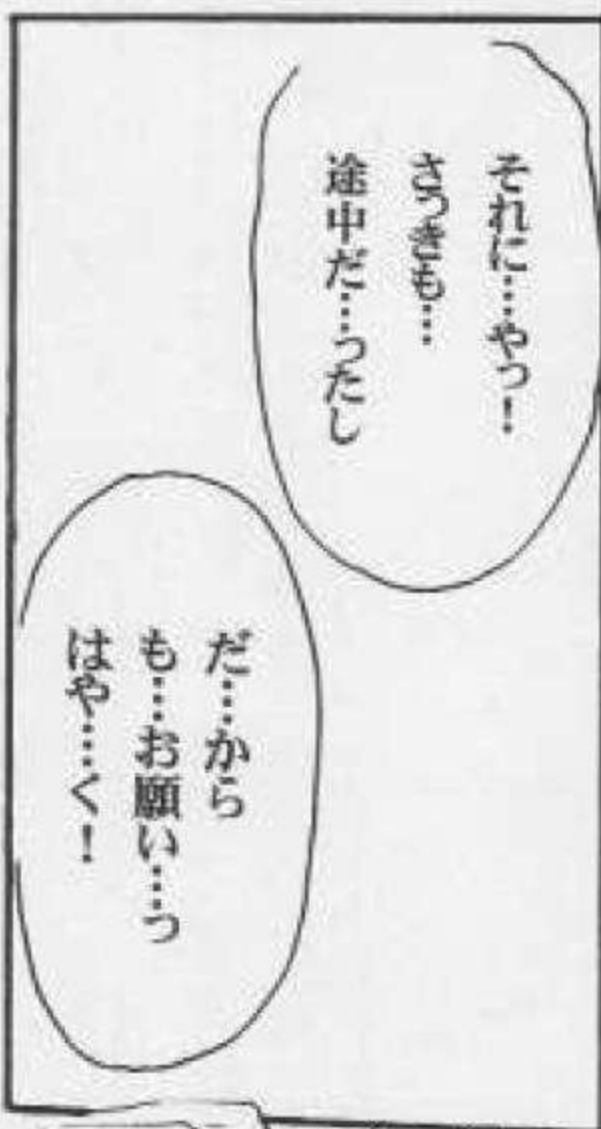
こんな濡れ
てんの…？

あ…

はっ…



そっ…
タカ坊…が
悪戯したから…
でしょ…っ！



それに…ちっ…
おっきき…
途中だ…ったし

だ…から
も…お願い…っ
はや…く！



じゃあ
もう…

挿れるね
タマ姉



んああああ！！



んあっ！

タマ姉って…
胸…弱いよな

ズ
ズ
ズ

はっ……

胸…
触るとね

すじ…
締まる…

そんな…なの
言わな…っ
恥…かし…

タカ坊…
熱…いっ！

ふあっ！

ぢゅ
はっ
ぶっ

ぢゅ
ぶっ



……うん……
……うん……

……うん……

……うん……

タカ坊！
……一緒……
……一緒……

き……てっ！
タカ坊お！！

タマねっ……

う……あっ！！

あ……あ……あ……！！





強引で

わがままで

自信家で



ちよと
シャワー浴びて
来るね

子供の頃から
タマ姉はずっと
そうだった

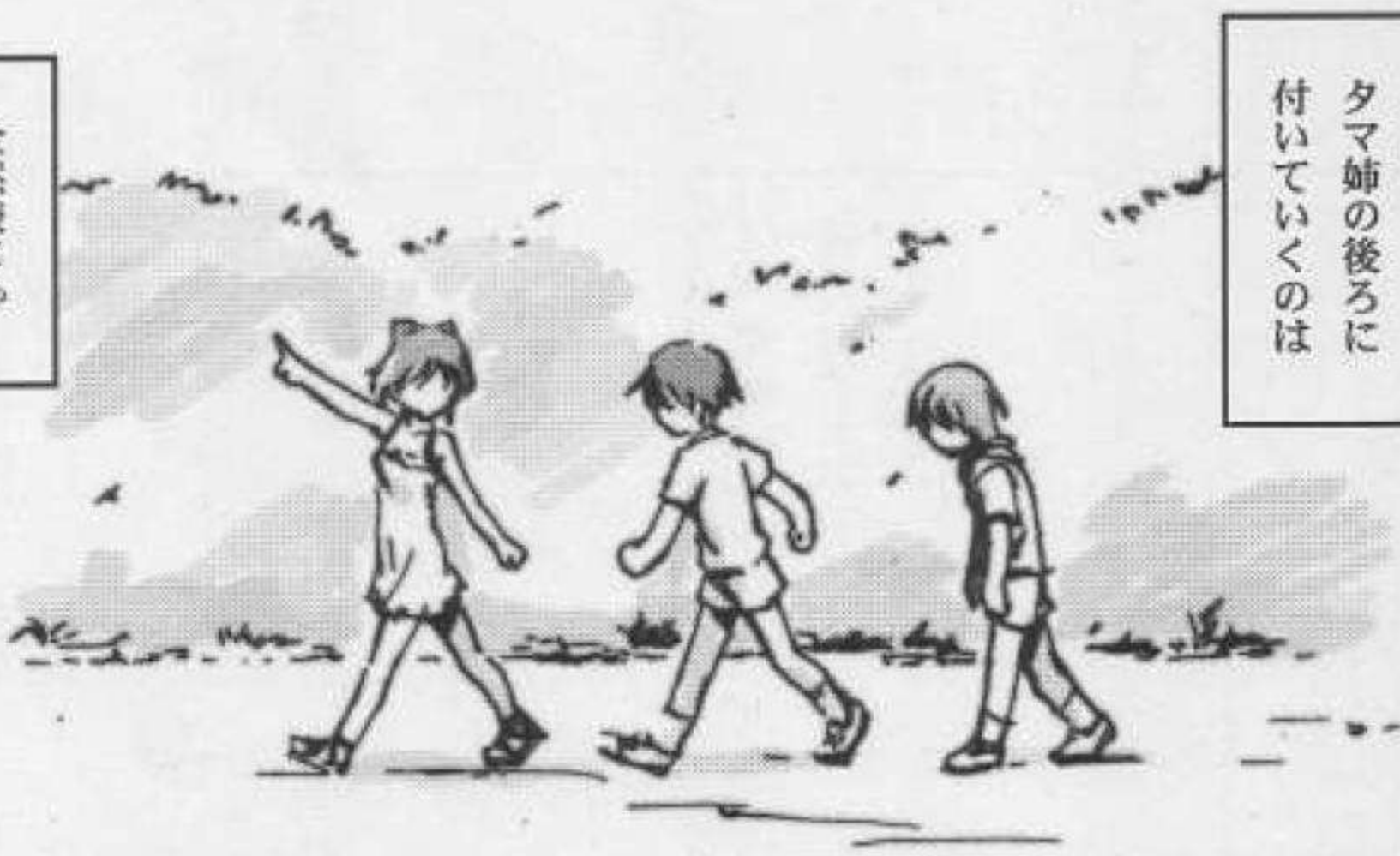


俺達のごとは
ちやんと見てて
くれた…




それで
酷い目にあったり
もしたけど

全然嫌じゃ
なかった…




そんな
タマ姉の後ろに
付いていくのは



いつも前を
歩いていた
タマ姉が

今は隣で
歩かせて

これからは
二人で並んで
歩いて行こう



『タカ坊は、
生涯ワタシのことを
愛しつづけることを
誓います。』

あの日の
『誓い』と
タカ……

ドドド
カカカ
ガガガ

タカ坊!!

ダッ!

え...
あ、何?

だからー!

恋人が今後のシャワー

してるのになんで

乱入しないのよ!?

アノキヤムンミたいに。

え?

え?

ほら
タオル!!

これはアレね
補習の補習が
必要だわ!

えっ!?!
マシデイスカ!?

おきき
して来るのー!

...また暫くは
タマ姉の方が 前を
歩いてるのよ...

おわり

ポタ

ポタ



蒸氣亭

2005 SUMMER